

# 鳥取大学乾燥地研究センター 平成20年度共同研究発表会プログラム

開催日：平成20年12月2日(火)

場 所：鳥取大学乾燥地研究センター  
合同ゼミ・多目的室

鳥取県鳥取市浜坂1390

TEL (0857) 23-3411 / FAX (0857) 29-6199

---

## 日 程

- |                              |                 |
|------------------------------|-----------------|
| I. 開会の挨拶                     | ( 9:30 ~ 9:40)  |
| II. 共同利用研究者による研究成果発表(計画研究A)  | ( 9:40 ~ 11:50) |
| (昼食および乾燥地研究センター案内)           | (11:50 ~ 13:00) |
| III. 共同利用研究者による研究成果発表(特別研究B) | (13:00 ~ 14:00) |
| IV. 共同利用研究に関する意見交換会          | (14:00 ~ 15:20) |
| V. ポスターセッション                 | (15:30 ~ 16:50) |
| VI. 閉会の挨拶                    | (16:50 ~ 17:00) |
| 情報交換会                        | (17:30 ~ 19:30) |

## 研究発表会プログラム

- I. 開会の挨拶** 恒川 篤史 (乾燥地研究センター長) ( 9:30 ~ 9:40)
- II. 共同利用研究者による研究成果発表(計画研究A)** ( 9:40 ~ 11:50)
1. 衛星観測データを用いた地表面熱特性解析に関する研究 (A-I) 9:40~10:00  
研究代表者: 森山 雅雄(長崎大学 工学部)
  2. 大規模灌漑地区における灌漑管理と物質動態 (A-II) 10:00~10:20  
研究代表者: 渡邊 紹裕(総合地球環境学研究所 研究部)
  3. 乾燥条件下でのケイ酸施肥による作物の養分吸収・収量性の改善(A-III) 10:20~10:40  
研究代表者: 阿部 淳(東京大学 大学院農学生命科学研究科)
  - 休 憩 10:40~10:50
  4. 土壌乾燥下での作物葉面積維持機能の品種間差—作物モデルの改良に関する基礎研究(A-IV) 10:50~11:10  
研究代表者: 小葉田 亨(島根大学 生物資源科学部)
  5. 中国半乾燥地に広く植栽されるハコヤナギ属樹種の耐乾・耐塩・耐水性(A-V) 11:10~11:30  
研究代表者: 山本 福壽(鳥取大学 農学部生物資源環境学科)
  6. 土壌浸透水直接採取による土壌の劣化過程の解明(A-VI) 11:30~11:50  
研究代表者: 森 也寸志(島根大学 生物資源科学部)
- III. 共同利用研究者による研究成果発表(特別研究B)** (13:00 ~ 14:00)
1. エジプト灌漑システムの学際的研究(B-I) 13:00~13:30  
研究代表者: 加藤 博(一橋大学 大学院経済学研究科)
  2. 黄土高原における退耕還林政策と社会開発に関する研究(B-I) 13:30~14:00  
研究代表者: 縄田 浩志(総合地球環境学研究所 研究部)
- IV. 共同利用研究に関する意見交換会** (14:00 ~ 15:20)
1. 「全国共同利用施設から共同利用・共同研究拠点へ」 14:00~14:20  
恒川 篤史 (乾燥地研究センター長)
  2. 「平成 21 年度公募要項及び平成 22 年度以降の公募方針について」 14:20~14:40  
井上 光弘 (乾燥地研究センター, 共同研究委員長)
  3. 「乾燥地研究センターの施設・設備の整備計画について」 14:40~14:50  
山中 典和 (乾燥地研究センター, 共通施設設備委員長)
  4. 意見交換会 14:50~15:20
  - 休 憩 15:20~15:30
- V. ポスターセッション** (15:30 ~ 16:50)
- 計画研究 A
    1. 北東アジアの砂漠化した草原地域に生育する植物の環境ストレスに対する反応  
研究代表者: 清水 英幸(国立環境研究所 アジア自然共生研究グループ)  - 自由研究
    2. 乾燥地における環境変動の復元  
研究代表者: 鹿島 薫(九州大学 大学院理学研究院)
    3. 半乾燥草原生態系に関する二酸化炭素交換の環境制御実験  
研究代表者: 中野 智子(首都大学東京 都市環境学部)

4. 鳥取砂丘の景観保全活動と砂丘の地形および植生の変遷  
研究代表者:高山 成(山口大学 農学部生物資源環境科学科)
5. 近赤外分光法を用いたカンキツ葉の葉内水分ポテンシャルの非破壊推定  
研究代表者:山本 晴彦(山口大学 農学部生物資源環境科学科)
6. 超音波風速計と細線熱電対を用いた渦相関法による潜熱フラックス測定法  
研究代表者:松岡 延浩(千葉大学 大学院園芸学研究科)
7. GISを用いた斜面における基準蒸発散量の推定について  
研究代表者:多炭 雅博(宮崎大学 農学部)
8. 乾燥地の生活環境向上に役立つ造水技術に関する研究  
研究代表者:田川 公太郎(鳥取大学 地域学部)
9. 切葉処理を施した作物におけるガス交換速度と土壤環境との相互関係  
研究代表者:荒木 英樹(山口大学 農学部附属農場)
10. 不飽和土壤の間隙空気の挙動と透水性への影響  
研究代表者:神谷 浩二(岐阜大学 工学部社会基盤工学科)
11. 地中レーダを用いた乾燥地における不飽和浸透挙動の原位置非破壊計測方法に関する研究  
研究代表者:竹下 祐二(岡山大学 大学院環境学研究科)
12. 音波の共鳴現象を利用した連続土壤空気量と通気性の測定技術の開発  
研究代表者:中村 公人(京都大学 大学院農学研究科)
13. 直接採取法を用いたラッキョウ畑の水分・溶質収支の定量化  
研究代表者:猪迫 耕二(鳥取大学 農学部)
14. 画像解析によるブドウの果粒肥大期における灌漑限界値の確立  
研究代表者:田邊 賢二(鳥取大学 農学部)
15. 植物の吸水蒸散作用を活用した地下水管理に関する研究  
研究代表者:北村 義信(鳥取大学 農学部)
16. 異なる光条件下に生育する樹木の通水および蒸散特性  
研究代表者:吉川 賢(岡山大学 大学院環境学研究科)
17. 塩性土壤における塩生植物 *Tamarix austromongolica* の根系分布と菌根共生  
研究代表者:二井 一禎(京都大学 大学院農学研究科)
18. 乾燥地における有機物分解制御要因の解析  
研究代表者:金子 信博(横浜国立大学 大学院環境情報研究院)

● 鳥取大学乾燥地研究センター所属プロジェクト研究員及び日本学術振興会特別研究員による研究発表

19. 砂丘における堆積構造の不均一性と土壤水分量の関係  
発表者:河合 隆行(プロジェクト研究員)
20. 誘電率土壤水分計の温度依存性の校正と理論的背景  
発表者:齊藤 忠臣(プロジェクト研究員)
21. 広域風食評価のためのダスト発生臨界風速の見積もり  
発表者:黒崎 泰典(プロジェクト研究員)
22. 中国、内蒙古の乾燥地で生育する植物の菌根共生  
発表者:谷口 武士(プロジェクト研究員)
23. ヒノキとスギ樹脂のリサイクル資材を用いた風食軽減効果  
発表者:森谷 慈宙(プロジェクト研究員)
24. Vegetation types of Hulunbeier Steppe in Inner Mongolia  
発表者:程 云湘(プロジェクト研究員)

25. Effect of wood debris on soil erosion induced by water

発表者: Andry Henintsoa Ravolonantenaina (プロジェクト研究員)

26. Crop production sustainability using a porous  $\alpha$  amendment in sandy soil

発表者: Bouya Ahmed Ould Ahmed (日本学術振興会特別研究員)

**VI. 閉会の挨拶**

(16:50 ~ 17:00)

共同研究委員長 井上 光弘 (乾燥地研究センター)

**情報交換会**

(17:30 ~ 19:30)

時間、タイトル、発表者等は変更になる場合があります。